人吉について

九州南部の中心にある人吉・球磨エリアには、歴史的な名所や文化財がたくさんあり、伝統的な芸術品や建築物が神社仏閣のいたる所に残っています。仏像などは、18世紀にまで遡ります。川やその支流にはレジャースポットがあちこちに点在しており、旅行会社が急流下り、木造船体験、SUPパドルボード体験などを提供しています。この地域の蔵元は、米焼酎の蒸留という豊かな伝統を受け継いでおり、「球磨焼酎」を作っています。球磨焼酎は、「地理的表示」で保護されている単式蒸留の銘柄です。人吉・球磨は、12世紀から19世紀にかけて、相良家の統治のもとで繁栄しました。相良家の遺産は、青井阿蘇神社や年に2度行われる相良三十三観音巡りなど、文化財や伝統の中に今なお感じられます。